



越谷市立病院

医師数 (研修医除く) 81名 (うち指導医数 21名)
病床数 481床
研修医数 1年目 6名 2年目 7名
昨年度マッチング受験者数 16名
研修医の主な出身大学 秋田大学、北里大学、杏林大学、信州大学、東京大学、獨協医科大学、鳥取大学、名古屋大学、日本医科大学、山形大学 (五十音順)
診療科 内科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、病理診断科
1日平均外来患者数 821名
1日平均入院患者数 285名
主な認定施設 日本医療機能評価機構認定病院 (3rd G: Ver.1.1)、日本内科学会教育関連病院、日本外科学会外科専門医制度修練施設、日本呼吸器科学会認定施設、日本消化器病学会専門医制度認定施設、小児科専門医研修施設 ほか

研修プログラムの特色



越谷市立病院初期臨床研修プログラムは、市中病院と大学病院で臨床研修を積むことができる内容となっています。当院内での研修では、募集人数が8名の少数制のため、マンツーマンで一般的な症例や各種手技に積極的に取り組んでいただけます。また、選択診療科が40週あり、希望者は2年目に順天堂大学医学部附属病院 (順天堂医院・練馬病院・浦安病院・越谷病院) などで研修を積むことができ、研修医の将来における希望に応じた、より充実した研修を可能とする構成となっています。

越谷市立病院初期臨床研修プログラム (募集定員 8名)

プログラム例	1~4週	5~8週	9~12週	13~16週	17~20週	21~24週	25~28週	29~32週	33~36週	37~40週	41~44週	45~48週	49~52週
1年目	内科 (24週)						小児科 (6週)	外科 (6週)	産婦人科 (4週)	麻酔科 (4週)	救急部門 (8週)		
2年目	精神科 (4週)	地域医療 (4週)	救急部門 (4週)	選択診療科 (40週)									

- ※ローテーションは順不同
- ※内科研修は、一般内科8週、呼吸器科4週、循環器科4週、消化器科4週及び神経内科4週で実施
- ※救急部門研修は、救急科8週及び麻酔科4週で実施
- ※一般外来研修は、一般内科、一般外科、小児科で並行研修により実施
- ※選択診療科 (選択科目) は、(一般) 内科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、(一般) 外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、麻酔科、救急科、臨床検査科 (病理診断科) 及び精神科の中から選択し、1科4週以上のまとまった期間を基本に実施

研修医の処遇

給与 1年目: 約30万円、2年目: 約31万円 (地域手当含む。毎年1月1日に昇給あり。給料表等改正時に金額変更の場合あり。) 期末勤勉手当 (賞与) 1年目: 約80万円/年、2年目: 約130万円/年 ※期末勤勉手当は年間4.45月 (令和3年度実績) で計算
諸手当 住宅手当、通勤手当、扶養手当、当日直手当、退職手当等を該当者に支給
保険 埼玉県市町村職員共済組合保険、地方公務員災害補償法適用
勤務時間 8:30~17:00
直当 あり (月5回程度原則希望制)
休暇 年次有給休暇 (20日/年)、夏季特別休暇 等
宿舎 なし
その他 埼玉県市町村職員共済組合が実施する各種共済事業 (レクリエーション施設・保養施設割引制度、各種給付・保険・年金制度) が利用可能

主な臨床研修協力病院・協力施設

- ・順天堂大学医学部附属順天堂医院 (東京都文京区)
- ・順天堂大学医学部附属浦安病院 (千葉県浦安市)
- ・順天堂大学医学部附属練馬病院 (東京都練馬区)
- ・順天堂大学医学部附属順天堂越谷病院 (埼玉県越谷市・精神科)
- ・リハビリテーション天草病院 (埼玉県越谷市・地域医療)

POINT! 当院の魅力

プライマリ・ケアの研修に適した病院です。

救急・高度・特殊医療を中心に地域の医療機関との連携を重視しつつ、基幹病院として地域医療の充実に努めています。各種学会専門医等の認定のための研修病院であり、救急患者も多く、プライマリ・ケアの研修に適した病院です。また、平成30年9月には (公財) 日本医療機能評価機構より病院機能評価 3rd G: Ver.1.1として更新の認定を受けました。



研修責任者から



臨床研修管理委員長
木下 恵司

当院の研修の特色は次の3点に集約できます。

- ① common disease が多数経験できること
- ② 基本的手技が身につくこと
- ③ 2年目の選択期間に臨床研修協力病院である順天堂大学医学部附属病院での研修が可能であること

①については、一般市中病院であり、医療連携などで紹介されてくる患者さんも多く、総合診療科での研修も含め、common disease が多数経験できます。
 ②については、研修医の数が比較的少ないため、基本的手技を多く経験できます。
 ③については、大学病院において最新医療やより専門的な臨床経験を積むことができます。

当院の指導医は協力を惜しみません。意欲に燃えた研修希望者のご応募をお待ちしています。

先輩研修医から

研修医2年目 伴光 直人

当院の研修プログラムの魅力は、自由度の高さと実践的な経験が積めることです。選択診療科が40週と長く、研修2年目には大学病院 (協力病院) を含めて好きな診療科を選ぶことができます。また、身に付けるべき手技はもちろん、専門的な治療や学会発表のやり方に至るまで、マンツーマンで指導を受けられます。研修医に非常に親身なところも特長で、練習用エコーを研修医室に常備してもらえたり、サポートも充実しております。ぜひ一度見学にいらしてください。研修医一同お待ちしております。



研修医1年目 檜山 瑛

当院の研修プログラムは非常に自由度が高く、個々に合った研修生活を送ることができるため、現在どの科に進むか悩んでいたとしてもやりがいをもって学ぶことができます。2年目には40週の実践的な研修があり順天堂大学附属病院を含めた協力病院で研修を積めるため、実践的な医療のみならず、最先端のアカデミックな治療も経験することが可能です。またスタッフの方々がみなさん優しく、病院全体で研修医を育てて下さる雰囲気は当院の魅力の一つだと思います。研修医同士も仲がいいので是非一度見学にいらしてください。



女性医師支援コーナー



- ・院内保育室の設置 (臨床研修医利用実績あり)
- ・産前、産後休暇/育児休業制度

《女性研修医からのコメント》
 私は初期臨床研修期間中に妊娠しました。体調が優れないときや造影検査・放射線注射で被曝の心配があるときなどは、同期の研修医の仲間や先生方に助けをもらい、出産数週間前のぎりぎりまで研修を続けることができました。出産後も、比較的早期に復帰することができ、多くの方々の支えで研修を2年間で無事に修了することができました。
 研修医 (平成28年度修了)
 坂本 陽子

病院見学、その他イベント・説明会等の情報

・病院見学は随時実施

連絡先	越谷市立病院 事務部庶務課庶務担当 飯村 佳奈
住所	〒343-8577 埼玉県越谷市東越谷十丁目3番地
TEL	048-965-2221 (代表)
FAX	048-965-3019
E-mail	shomu@city.koshigaya.lg.jp
URL	http://www.mhp.koshigaya.saitama.jp/
アクセス	越谷駅東口から朝日バス「市立病院行き」「吉川駅北口(市立病院経由)」「総合公園行き」乗車約7分 南越谷駅北口から朝日バス「花田行き」「市立図書館行き」乗車約15分 南越谷駅東口からタローズバス「東埼玉テクノポリス行き」乗車約12分

